

漁川 漁川ダムの洪水調節効果 (令和5年9月)

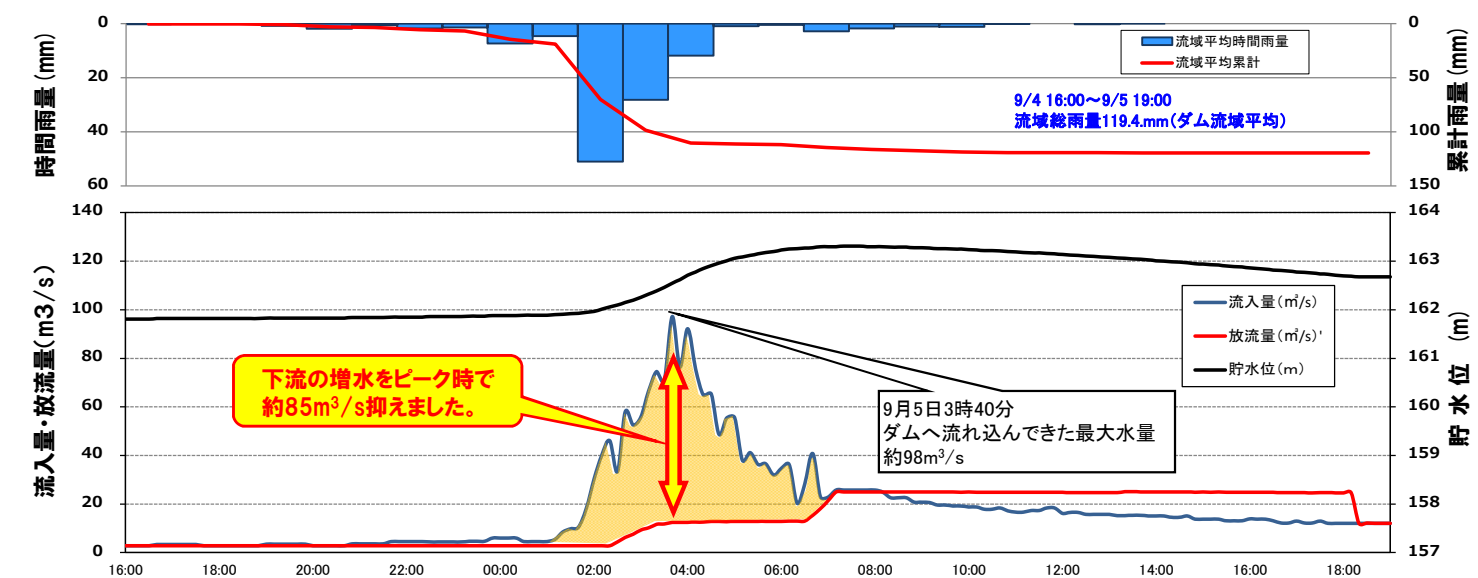
- 令和5年9月4日～9月5日の降雨により、漁川ダムにおいては、**洪水量※1**を超える流入量を観測しました。
- 漁川ダムの防災操作によって下流河川の水位低減を図り、下流の恵庭市(日の出橋水位観測所)において**水位を約1.2m低減**させる効果があったものと推測されます。
- 仮にダムが整備されていなければ、**氾濫注意水位※2**に迫る出水となっていたことが想定されます。

※1洪水量:ダム下流河川において河川水が河道内を安全に流下できる流量をダム地点で換算した流量。(漁川ダムでは60m³/s)

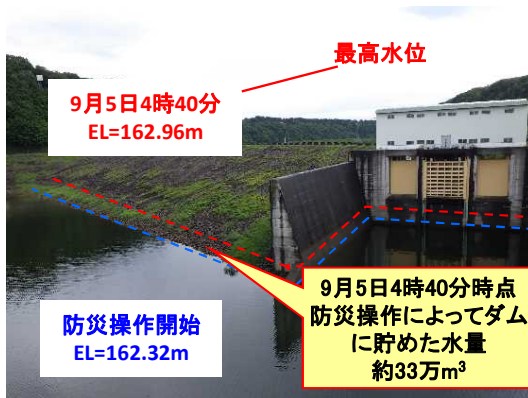
※2氾濫注意水位:市町村長の高齢者等避難の発令判断の目安、住民の氾濫に関する情報への注意喚起、水防団の出動の目安となる水位。



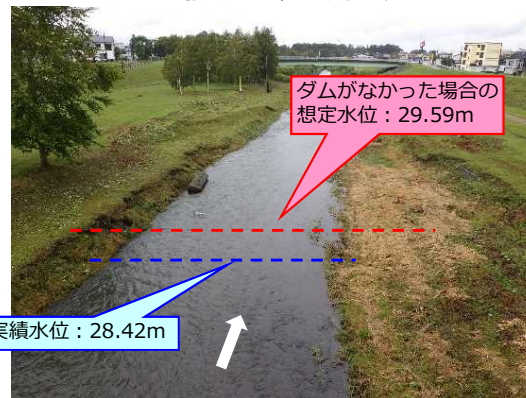
ダムでの防災操作



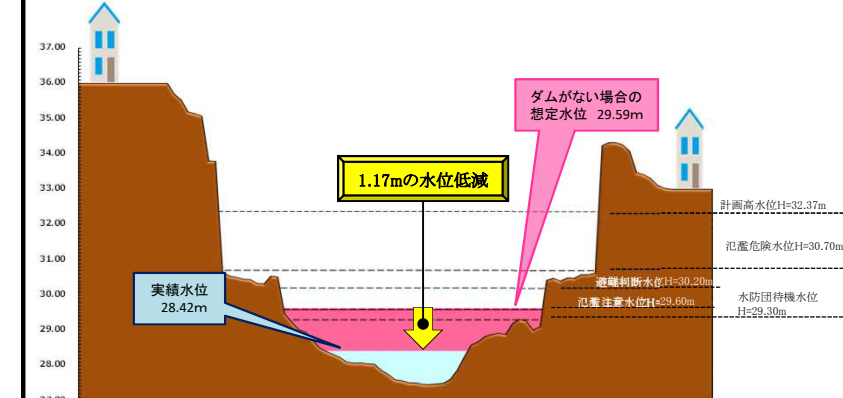
漁川ダム貯水状況



日の出橋水位観測所付近



水位低減効果(日の出橋観測所)



<本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。>